

「第3次小牧市障がい者計画」「第5期小牧市障がい福祉計画」の策定にあたって

アンケートについてのお願い

皆様には、日頃から福祉行政の推進にご協力をたまわり、厚くお礼を申し上げます。
小牧市では、障がいのある方々の生活全般の向上をめざして、平成28・29年度の2
か年をかけて「第3次小牧市障がい者計画」および「第5期小牧市障がい福祉計画」
の策定を行います。あなたをはじめ、市内にお住まいの障がいの手帳をお持ちの
18歳未満の方々にこの調査票をお送りさせていただきました。お忙しいところお手数
をおかけしますが、安心して暮らせる福祉社会の実現のための基礎資料として活用させ
ていただきますので、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

なお、この調査は無記名でご回答いただきますので、個人のプライバシーがもれるこ
とは決してございません。

平成29年1月

小牧市長 山下 史守朗

▷ご記入の前に

- ご本人が年少などなんらかの事情で記入できない場合は、ご家族の方などに代筆して
いただくか、ご本人の意思を尊重して代わってご回答ください。
- 平成29年1月1日現在の内容でご記入ください。
- 答えたくない質問は無回答のまま、次の質問にすすんでください。
- 質問に選択肢のあるものは、あてはまる番号に○をつけてください。お答えが「その他」
にあてはまる場合は、() 内に具体的に書いてください。
- 質問の中の「あなた」とは、宛名の障がいのある方ご本人のことで。

▷調査票の返送について

ご記入いただきました調査票は、同封の返信用封筒に入れ、1月○日までに投函して
くださいますようお願いいたします。

▷調査についてのお問い合わせ

小牧市地域福祉課



7 6 - 1 1 2 7

担当：梅村、生駒

FAX 7 6 - 4 5 9 5

あなた（障がいのある方）のお年や障がいなどについておたずねします。

問1 あなたの年齢は満何歳ですか。

満 歳

問2 あなたの性別は。(○は1つ)

1. 男性 2. 女性

問3 あなたのお住まいはどちらですか。あてはまる校区の1つに○をつけてください。わからないときは町名を記入してください。

- | | | |
|-------------|---------------|-------------|
| 1. 小牧小学校区 | 2. 村中小学校区 | 3. 小牧南小学校区 |
| 4. 三ッ渚小学校区 | 5. 味岡小学校区 | 6. 篠岡小学校区 |
| 7. 北里小学校区 | 8. 米野小学校区 | 9. 一色小学校区 |
| 10. 小木小学校区 | 11. 小牧原小学校区 | 12. 本庄小学校区 |
| 13. 桃ヶ丘小学校区 | 14. 陶小学校区 | 15. 光ヶ丘小学校区 |
| 16. 大城小学校区 | 17. わからない(町名) | |

問4 現在の住まいは、次のうちどれですか。(○は1つ)

1. 持ち家(マンションを含む) 2. 借家(マンションを含む)・アパート
 3. 公営住宅 4. 社宅・公務員住宅 5. グループホーム
 6. 入所施設 7. その他()

問5 あなたがお持ちの障がい者の手帳はどれですか。(○はいくつでも)

また、お持ちの手帳については、あてはまる等級(程度)に○をつけてください。

1. 身体障害者手帳
 ↳ 1. 1級 2. 2級 3. 3級 4. 4級 5. 5級 6. 6級
2. 療育手帳
 ↳ 1. A判定 2. B判定 3. C判定
3. 精神障害者保健福祉手帳
 ↳ 1. 1級 2. 2級 3. 3級

問6 あなたはこれまでに発達に障がいがあると診断されたことがありますか。(○は1つ)

1. ある 2. ない →問8へ

問7 問6で「1. ある」と答えた方におたずねします。診断名は何ですか(○は1つ)

1. 精神発達遅滞 2. 注意欠陥・多動性障がい(ADHD)
 3. 自閉症 4. アスペルガー障がい
 5. 学習障がい(LD) 6. その他()

あなたのいつもの生活についておたずねします。

問8 どのような支援が必要ですか。(〇はいくつでも)

- | | |
|----------------|----------------------|
| 1. 入浴介助 | 2. 衣服の着脱介助 |
| 3. 食事介助 | 4. トイレ介助 |
| 5. 炊事掃除などの家事援助 | 6. 外出の付き添い(通院を含む)、送迎 |
| 7. 代読・代筆 | 8. 手話通訳・要約筆記 |
| 9. 金銭管理や生活の見守り | 10. その他 () |

問9 問8で1つでも〇をつけられた方におたずねします。支援に必要な日数は、1週間のうち何日くらいですか。(〇は1つ)

- | | | | |
|-------|------------|------------|-------|
| 1. 1日 | 2. 週に2日～3日 | 3. 週に4日～6日 | 4. 毎日 |
|-------|------------|------------|-------|

問10 家族のなかで主に手伝ってもらっている方はどなたですか。(〇は1つ)

- | | | | |
|--------|--------|---------|-----------|
| 1. 父・母 | 2. 祖父母 | 3. 兄弟姉妹 | 4. その他の親族 |
|--------|--------|---------|-----------|

問11 問10で「1.～5.」と答えた方におたずねします。主な支援者の性別は。(〇は1つ)

- | | |
|-------|-------|
| 1. 男性 | 2. 女性 |
|-------|-------|

問12 問10で「1.～5.」と答えた方におたずねします。主な支援者の年齢は。(〇は1つ)

- | | | | |
|----------|----------|---------|---------|
| 1. 30歳未満 | 2. 30歳代 | 3. 40歳代 | 4. 50歳代 |
| 5. 60歳代 | 6. 70歳以上 | | |

問13 主な支援者の現在の勤務形態について、ご回答ください。(〇は1つ)

- | | | |
|----------------|-----------------|-----------|
| 1. フルタイムで働いている | 2. パートタイムで働いている | 3. 働いていない |
|----------------|-----------------|-----------|

※「パートタイム」とは、いわゆる「アルバイト」「嘱託」「契約社員」で働く時間が短い方を含みます。自営業などの場合も、就労時間・日数などから「フルタイム」「パートタイム」のいずれかを選んでください。

日中の活動についておたずねします。

問14 あなたは現在、日中を主にどのように過ごしていますか。(〇は1つ)

- | | | |
|-----------------------------------|-----------|------------|
| 1. 児童発達支援施設(あさひ児童発達支援事業所など)に通っている | | |
| 2. 保育園に通っている | | |
| 3. 幼稚園に通っている | | |
| 4. 小学校・小学部に通っている | | |
| ↳ 【1. 通常の学級 | 2. 特別支援学級 | 3. 特別支援学校】 |
| 5. 中学校・中学部に通っている | | |
| ↳ 【1. 通常の学級 | 2. 特別支援学級 | 3. 特別支援学校】 |
| 6. 高等学校・高等部に通っている | | |
| ↳ 【1. 通常の学級 | 2. 特別支援学級 | 3. 特別支援学校】 |
| 7. その他 () | | |
| 8. 家庭内で過ごしている | | |

問15 通園・通学などで困っていることがありますか。(〇はいくつでも)

1. 通うのに付き添いが必要
2. 授業についていけない・よくわからない
3. 設備などが障がいのある児童に配慮されていない
4. 学校内・園内での介助が十分でない
5. 友だちができない
6. 先生の配慮や生徒たちの理解が得られない
7. 教科指導が十分に受けられない
8. その他 ()
9. とくにない

問16 学校で勉強する場合に、どの形を望みますか。(〇は1つ)

1. 居住地域の学校の「通常の学級」で勉強したい
2. 居住地域の学校の「特別支援学級」で勉強したい
3. 2を中心に1のような形での勉強もしたい
4. 特別支援学校で勉強したい
5. その他 ()

問17 放課後や休業日に児童をあずかる放課後等デイサービスについて、あてはまるものに〇をつけてください。(〇は1つ)

1. 放課後等デイサービスに通っている。または、通っていた
2. 小学校・小学部へ入学したら利用したい
3. 希望しているが、利用できていない
4. 希望しない。または、希望しなかった
5. 放課後等デイサービスを知らない
6. その他 ()

問18 中学校・中学部、高等学校・高等部に通学している方におたずねします。あなたは現在の学校を卒業してから、日中を主にどのように過ごしたいとお考えですか。(〇は1つ)

1. 正職員として働きたい
2. 正職員以外(アルバイト、パート、契約職員、派遣職員、日雇いなど)として働きたい
3. 自営業をしたい(家の仕事を手伝いたい)
4. 障がい者のための通所サービス(就労継続支援、作業所など)を利用して働きたい
5. 障がい者のための通所サービス(生活介護など)を利用したい
6. 病院等のデイケアを利用したい
7. リハビリテーションを受けたい
8. 高校・大学・専門学校などに進学したい
9. ボランティアなどの社会活動を行いたい
10. その他 ()
11. 家庭内で過ごしたい
12. わからない

これからの生活についておたずねします。

問19 中学校・中学部、高等学校・高等部に通学している方におたずねします。高等学校・高等部

卒業後、あなたはどこで暮らしたいとお考えですか。(○は1つだけ)

1. 家族といっしょに自宅で暮らしたい
2. 家族から独立して暮らしたい
3. グループホームで暮らしたい
4. 入所施設に入りたい
5. その他 ()
6. わからない

問20 問19で「3. グループホームで暮らしたい」と答えた方におたずねします。いつ頃から

ホームに入居したいとおもいますか。(○は1つ)

1. 卒業後すぐにでも入居したい
2. 1～2年後に入居したい
3. 3～4年後に入居したい
4. 5年以上後に入居したい
5. 親などが介助できなくなったら入居したい
6. その他 ()

医療についておたずねします。

問21 あなたは現在、病院などでなんらかの治療を受けていますか。(○は1つ)

1. 受けている
2. 受けていない

問22 医療のことで、なにか困っていることがありますか。(○はいくつでも)

1. 通院するとき付き添いをしてくれる人がいない
2. 医者に病気の症状が正しく伝えられない
3. 医者の指示などがむずかしくてよくわからない
4. 専門的な治療をしてくれる病院が近くにない
5. ちょっとした病気やケガのときに受け入れてくれる病院が近くにない
6. いくつもの病院に通わなければならない
7. 気軽に往診を頼める医者がいない
8. 歯の治療を受けられない
9. 入院医療費の負担が大きい
10. 通院医療費の負担が大きい
11. 通院のための休みがとりにくい
12. その他 ()
13. とくに困っていることはない

よ か かつどう がくしゅう しゃかいかつどうとう
余暇活動、学習、スポーツ、社会活動等についておたずねします。

問23 この1年間にどのような活動をしましたか。また、今後どのような活動をしたいですか。
 (○はいくつでも) それぞれに○をつけてください

区 分	1年間にしたこと	今後したいこと
1. コンサートや映画の鑑賞、スポーツの観戦	1	1
2. スポーツ教室、大会等への参加	2	2
3. 旅行	3	3
4. 手話、パソコン等の学習活動	4	4
5. 趣味のサークル活動	5	5
6. ボランティア等の社会活動	6	6
7. 障がい者団体の活動	7	7
8. 祭りやゴミ拾いなどの地域活動	8	8
9. その他 ()	9	9
10. とくにない	10	10

問24 問23の活動をする上で困っていることはありますか。(○は1つ)

1. ある → 困っていること
 2. ない

問25 あなたは、市のホームページを見ますか。(○は1つ)

1. よく見る 2. 時々見る 3. 見ない

がいしゅつ まち
外出・街づくりについておたずねします。

問26 あなたは過去1年間にどれくらい外出しましたか。(○は1つ)

1. ほぼ毎日 2. 週3～4回 3. 週1～2回
 4. 月1～2回 5. 年に数回 6. ほとんど外出していない

問27 外出の目的はなんですか。(○はいくつでも)

1. 通園 2. 通学 3. 通院 4. 買物
 5. 地区の行事 6. 施設利用 7. 習い事、趣味 8. スポーツ
 9. 旅行 10. 友人・知人宅への訪問 11. その他 ()

問28 こまきし ねんかん かにすす かん
小牧市はここ5年間にバリアフリー化が進んだと感じますか。(○は1つ)

1. たいへん進んだ
2. やや進んだ
3. あまり進んでいない
4. まったく進んでいない

問29 しなひ か もの ようじ で えき みせ こうきょうしせつ こま ふべん かん
市内に買い物や用事で出かけるときに、駅、店、公共施設について困ったり、不便に感
じることはありますか。(○はいくつでも)

1. 電車の乗り降りがたいへんである
2. バスの乗り降りがたいへんである
3. 公共施設などへの案内表示がわかりにくい
4. 公共施設の階段に手すりやエレベーターがないなど不自由である
5. 公共施設などの段差が気になる
6. 商店などの段差が気になる
7. 障がい者用の駐車場が少ない
8. 横断歩道を渡るのがたいへん
9. 公衆トイレの数が少ない
10. 公共施設などのトイレが使いにくい
11. 街かどに休憩できるようなベンチなどがない
12. その他 ()
13. とくに困ったり不便に感じることはない

ちいきふくしかつどうとう
地域福祉活動等についておたずねします。

問30 げんざい ていどきんじょう あ
あなたは、現在どの程度近所付き合いをしていますか。(○は1つ)

1. とても親しく付き合っている
2. わりと親しく付き合っている
3. 付き合いはしているがそれほど親しくはない
4. ほとんどもしくは全く付き合っていない

問31 ちいき かつどう ぎょうじ ていどさんか
あなたは地域の活動や行事にどの程度参加していますか。(○は1つ)

1. 積極的に参加している
2. ほどほどに参加している
3. あまり参加していない
4. 参加していない

問32 す ちいき しょうがっこうく す おも
あなたの住んでいる地域(小学校区として)は住みやすいと思いますか。(○は1つ)

1. とても住みやすい
2. どちらかといえば住みやすい
3. どちらともいえない
4. どちらかといえば住みづらい
5. とても住みづらい

地震などの災害時のことについておたずねします。

問33 地震などの災害時に避難できますか。(〇は1つ)

1. 一人でできると思う
2. 支援者がいればできる
3. できないと思う
4. わからない

問34 地震などの災害時にすぐに困ると思われることは何ですか。(〇はいくつでも)

1. 災害の状況がわからない
2. 誰に救助を求めたらいいかわからない
3. 避難所がわからない
4. 家族などに連絡をとれない
5. その他 ()
6. とくにない

問35 避難行動要支援者名簿に登録する制度を知っていますか。(〇は1つ)

※避難行動要支援者名簿とは、災害時に支援が必要な方を事前に把握し、災害時に活用するものです。

1. 登録している
2. 知っているが登録していない
3. 制度を知らない

問36 問35で「2. 3.」と答えた方におたずねします。今後、避難行動要支援者名簿に登録したいですか。(〇は1つ)

1. 登録したい
2. 登録したくない
3. わからない

問37 災害時に、避難所等で困ると思われることは何ですか。(〇はいくつでも)

1. トイレのこと
2. プライバシー保護のこと
3. コミュニケーションのこと
4. 介助してくれる人のこと
5. 薬や医療のこと
6. 補装具や日常生活用具のこと
7. その他 ()
8. とくにない

困っていることなどについておたずねします。

問38 あなたは、この5年間に障がいがあるために差別をうけたり、いやな思いをしたことがありますか。(〇は1つ)

1. ない
2. ある

さしつかえなければ、それはどんなことが書いてください。

問39 問38で「2. ある」と答えた方におたずねします。それはどのような場面でしたか。(〇はいくつでも)

1. 保育所・幼稚園等
2. 学校
3. 行政機関
4. 地域社会
5. 家庭
6. その他 ()

問40 あなたは、次の言葉の意味を知っていますか。(それぞれ1つに○)

区 分	1. 知っている	2. 聞いたことはある が意味は知らない	3. 知らない
①合理的配慮 (の提供)	1.	2.	3.
②インクルーシブ教育	1.	2.	3.
③インクルージョン	1.	2.	3.

※①合理的配慮(の提供)：障害のある人が他の人と同様に生活し社会参加できるように、必要な環境整備などを行うこと。

②インクルーシブ教育：同じ場で共に学ぶことを追求するとともに、個別の教育的ニーズのある児童生徒に対して最も的確にこたえる指導を提供できる多様な柔軟な仕組みの中で行われる教育。

③インクルージョン(ソーシャルインクルージョン)：社会的に弱い立場にある人々を社会の一員として包み支え合うという考え方。

問41 障がいと障がいのある人への理解を深めるために何が必要とお考えですか。(○はいくつでも)

1. マスメディアを活用した広報活動
2. 障がい者イベントへの参加・協力
3. 小・中学校における交流教育
4. ボランティア活動を通じた交流
5. 市民を対象とした福祉講座の開催
6. その他 ()

問42 医療・福祉サービスや就労、生活上の困りごとなどのことで、家族のほかにも相談する人がいますか。(○はいくつでも)

1. 民生委員・児童委員
2. (身体・知的)障害者相談員
3. 市役所の相談窓口
4. 保健所・保健センター
5. 医療機関
6. 福祉サービス事業所の職員やヘルパー
7. 相談支援事業所
8. 社会福祉協議会
9. 公共職業安定所(ハローワーク)
10. 同じ障がいのある人の団体・グループ
11. 学校
12. 保育所・幼稚園
13. その他 ()
14. 相談するところがない
15. どこに相談に行ったらよいかわからない

問43 障がいのある人が、地域で自立した暮らしが送れるよう、生活支援員による福祉サービスの利用援助や日常的な金銭管理を行う日常生活自立支援事業(社会福祉協議会が実施しています)を知っていますか。(○は1つ)

1. 利用している
2. 知っているが利用していない
3. 制度を知らない

問44 問43で「2. 3.」と答えた方におたずねします。今後、日常生活自立支援事業を利用したいですか。(○は1つ)

1. 利用したい
2. 利用したくない
3. わからない

問45 障がいのある人などの権利を擁護するため、財産の処分や管理などの法律行為に関する援助などを行う成年後見制度を知っていますか。(○は1つ)

1. 利用している 2. 知っているが利用していない 3. 制度を知らない

問46 問45で「2. 3.」と答えた方におたずねします。今後、成年後見制度を利用したいですか。(○は1つ)

1. 利用したい 2. 利用したくない 3. わからない

問47 問46で「1. 利用したい」と答えた方におたずねします。いつ頃から利用したいですか。(○は1つ)

1. すぐにでも 2. 1～2年後 3. 3～5年後 4. 5年以上後
5. 親などが介助できなくなったら 6. その他 ()

障がい福祉サービスなどについておたずねします。

問48 次の障がい福祉サービス(自立支援給付)のうち、地域で暮らしていく上で、今後利用したいサービスまたは充実するといいいサービスはどれですか。(○はいくつでも)

1. 居宅介護 (ホームヘルプ)	ヘルパーが、家に来て、身の回りの手伝いをしてくれます。
2. 重度訪問介護	ヘルパーが、体に重い障がいのある人の家に来て、日常生活や外出の手伝いをしてくれます。
3. 同行援護	重い障がいのある人(視覚障がい者)に、ヘルパーが移動に必要な情報の提供(代筆・代読を含む)、移動の援護等の外出する手伝いをしてくれます。
4. 行動援護	重い障がいのある人のことをよくわかっているヘルパーがそばにいて、安心して外出し活動できるよう、支援してくれます。
5. 生活介護	施設で、日中活動の支援を受けることができます。
6. 自立訓練	体をうまく動かすことができるように訓練を受けたり、地域での生活で困らないように自分で身の回りのことをする訓練を受けることができます。
7. 就労移行支援	会社に就職するための訓練を受けることができます。仕事探しの相談にもものってもらえます。
8. 就労継続支援	会社以外の場所で、支援を受けながら働くことができます。
9. 療養介護	重い障がいのある人が、入院して医療を受けながら、日常生活の手伝いを受けることができます。
10. 短期入所 (ショートステイ)	家族に用事があるときなどに、施設に短期間とまることができます。
11. 共同生活援助 (グループホーム)	障がいのある人たちが、アパートや家で一緒に暮らします。世話人や生活支援員から、日常生活の手伝いを受けることができます。
12. 補装具	車いす、義肢、補聴器などの給付を受けることができます。

問49 つぎ ちいきせいかつしえんじぎょう のうち、ちいき く うえ こんごりよう
 次のサービス（地域生活支援事業）のうち、地域で暮らしていく上で、今後利用した
 いサービスまたは充 実するといいいサービスはどれですか。（○はいくつでも）

1. 相談支援	こま 困ったことがあるときや、あたら 新しくサービスを利用したいときに、相談 についてくれます。
2. 成年後見制度利用支援	しょう 障 がいのある人の権利や財産を守るための成年後見制度が利用できない人にか わって、利用できるように申立てをし、申立ての経費を負担してくれます。
3. 意思疎通支援	しゅわつうやくしゃ ややくひつきしゃ はなし 手話通訳者や要約筆記者が話の内容がわかるように支援してくれます。
4. 移動支援	がいのしゅつ てつだ ヘルパーが、外出する手伝いをしてくれます。
5. 地域活動支援センター	しょう 障 がいのある人が、日中活動の支援をしてもらえます。
6. 日中一時支援	かぞく いちじてき ふたん へ 家族の一時的な負担を減らすために活動の場を確保してくれます。
7. 訪問入浴サービス	にゅうよくしゃ いえ き にゅうよく 入浴車が家に来て、入浴サービスをしてくれます。
8. 日常生活用具	かみ 紙おむつやストマ用器具などの給付を受けることができます。

問50 つぎ しょうがいじつうしよしえんどう のうち、ちいき く うえ こんごりよう
 次のサービス（障害児通所支援等）のうち、地域で暮らしていく上で、今後利用した
 いサービスまたは充 実するといいいサービスはどれですか。（○はいくつでも）

1. 児童発達支援	にちじょうせいかつ きほんてき どうさ ちしき え 日常生活における基本的な動作や知識を得ることや、集団生活への できおおくんれん おこな 適応訓練を行います。
2. 医療型児童発達支援	にちじょうせいかつ きほんてき どうさ ちしき え 日常生活における基本的な動作や知識を得ることや、集団生活への できおおくんれん くわ いりようす たつふ しえん おこな 適応訓練に加え、医療スタッフによる支援を行います。
3. 放課後等デイサービス	しゅうがく じどう せいかつのうりよくこうじょう くんれん けいぞくてき 就学している児童に、生活能力向上のための訓練などを継続的に おこな じりつ しえん ほうかご いばしよ 行い、自立を支援するとともに放課後の居場所をつくります。
4. 保育所等訪問支援	しえんいん ほいくしよ ほうもん しょう じ たい しゅうだんせいかつ てきお 支援員が保育所などを訪問し、障がい児に対して、集団生活に適応 しえん おこな するための支援を行います。
5. 障害児支援利用計画	そうだんしえんせんもんいん そうごうてき しえん けいかく さくせい 相談支援専門員が、総合的な支援のための計画を作成してくれます。 じぎょうしよどう れんらくちようせい サービス事業所等との連絡調整もしてくれます。

問51 あなたが、暮らしやすくなるために、とくにしてほしいことはどのようなことですか。

すぐにしてほしいと思われることに○をつけてください。(○はいくつでも)

1. 毎日の生活の手助けがもっとほしい
2. 外出(買物、映画など)の支援をしてほしい
3. 障がいのある人に対するまわりの人の理解を深めてほしい
4. 障がいのある人の働ける一般企業を増やしてほしい
5. 一般企業で働くことが難しいので、就労支援施設等を増やしてほしい
6. ジョブコーチ制度を充実させてほしい
7. 自立した生活を送ることができるよう訓練する場所を増やしてほしい
8. 障がいのある友達と一緒に暮らすグループホームを増やしてほしい
9. 外出しやすい環境や交通機関の利便を図ってほしい
10. 入所施設を増やしてほしい
11. いつでも何でも相談できる窓口を用意してほしい
12. いつでも何でも話し合える相談相手や仲間がほしい
13. 年金などの経済的な援助を増やしてほしい
14. スポーツ・レクリエーション・教育・文化活動に対する援助をしてほしい
15. いまある制度をもっとわかりやすく紹介してほしい
16. その他 ()
17. とくにない

問52 このアンケートにご記入いただいたのはどなたですか。(○は1つ)

1. 本人
2. 家族
3. その他 ()

ご意見・ご要望がありましたら、ご自由にお書きください。

ご協力ありがとうございました。